



晴耕雨読とICT

校長 矢部 佳子

せいこうどく

「晴耕雨読」とは、「晴れた日は田畑を耕し、雨の日は読書をする」といった意味で、年齢の高い私たちのような世代にとっては「悠々自適」の意味で使われますが、子供たちにとっては、「晴れた日は外で元気に遊び、雨の日は読書をしましょう」とか「よく遊び、よく学べ」といった意味がぴったりくるでしょうか。

読書は、読解力や知識だけでなく、論理的な思考力や集中力など、子供がこれから生きていくために必要な力を身につけることができると言われています。また、読書することで得られる想像力や表現力などは、子供の人生を豊かにしてくれるものと思います。

さて、6月になり、雨の多い時期になりました。子供たちは、家庭でどのように過ごしているのでしょうか。本校は、開校以来「図書館教育」に力を入れています。司書教諭と学校図書館事務が協力し、学校の情報センターとしての機能を充実させ、年間計画のもと子供たちの読書生活が充実したものとなるよう様々な取組を行っています。毎月発行の「智頭小学校学校図書館便り『すわの森だより』」をご覧くださいと思っていますが、県内外から「図書館教育の取組を教えてください」と視察に来られることもあります。



本校の強みの一つは、町立「ちえの森ちづ図書館」との連携です。ちづ図書館職員の方に小学校に来ていただき、各学年学期に1回ずつの「おはなし会」を催しています。学年に合わせたブックトーク（本の紹介）や読み聞かせ等をしていただき、子供たちが興味を持った本を、実際に借りることができる時間になっています。また、学習に必要な本を、必要な時期に大量貸し出しをしていただき、該当学年の教室や廊下に配架することで、学習の効果を高めるといったこともしています。また、子供たちが学習で制作した成果物をちづ図書館に展示していただくことで、子供たちの学習に相手意識が生まれたり達成感につながったりすることもあります。

また、「読み聞かせボランティア」の皆さんには、月2回、各教室で朝の読み聞かせをしていただいています。今年度は、13名のボランティアの皆さんとちづ図書館の2名の司書さんとで活動をスタートしてくださっています。子供たちにとって、ほっこり心が温まる、楽しい時間になっています。

しかし、令和2年度には137冊にまで伸びていた「一人当たりの年間平均貸し出し冊数」が、昨年度は100冊を切るという事態になってしまいました。単純に貸し出し冊数だけで判断できるものではありませんが、子供たちの「読書離れ」が進んでいると言わざるを得ません。

昨年度末の参観日（学校説明会）でも説明させていただきましたが、各種学力調査の問題は、「大量の文章を短時間で読み、必要な情報は何か選択した上で、解答する」といったことが当たり前になっています。つまり、「ゆっくり丁寧に読み、内容を理解して問題に答える」ということではないのです。多読、速読という言葉がありますが、「読み慣れ」ていることが前提なのです。

一方で、子供たちにとって、タブレット端末は学習用具の一つとなりました。これまで、図鑑や辞典、書籍で調べ活動をするのが当たり前でしたが、今はインターネットで調べられる時代になりました。このような、ICT化が、少なからず図書館へ足を運ぶ回数を減らしていることも事実としてあるでしょう。

そこで、図書館教育DX（デジタル・トランスフォーメーション）の一環として、6月から小学校の子供なら誰でもアクセスできる「グーグル・クラスルーム『すわの森としゃかん』」を開設し、学校図書館からの情報を子供たちに届ける仕組みをスタートさせました。今は、新しく入った本の紹介や図書館便りを配信しています。将来的には、子供たちが自分のタブレットから本の検索や予約ができるようになればと考えています。



こうした「智頭小学校 読書危機」の宣伝効果か、令和6年度はこの2か月、図書館の利用や貸出冊数がよい傾向で推移しているようです。雨の日でなくても、日々の家庭での過ごし方の一つとして、週末の親子のふれあいに、読書習慣が定着することを期待するところです。

智頭のいいところ見つけ隊！（ふるさとキャリア教育）

今年度も各学年の児童が智頭の町へでかけ、智頭の地域、自然、人、産業にふれあっています。
ふれあいを通して、ふるさと智頭に誇りと愛着を持ち、地域を盛り上げていってほしいと思います。

2年生（生活科）

町探検・牛ぶせファーム見学



なんのお店かなあ？



牛にさわってみたいけど・・・

3年生（総合的な学習）

智頭6地区を訪ねて



セラピーガイドの皆さん、お願いします！



森の楽しみ方はいろいろあります

4年生（総合的な学習）

智頭駅・図書館の見学



券売機には点字がついているんですね



広くてきれいな図書館だなあ

防災訓練(5月31日)

今回の訓練は、火災を想定し行いました。消防署の方から「火事だ！」と大声で知らせることを習いました。その後、職員は消火器訓練を行いました。「安全は守るのではなく、築くもの」を合い言葉に取り組んでいきます。



《今後の予定》

*6/28(金)・・・地震+小中合同引き渡し訓練

*7/1(月)・・・防犯訓練

第2回学校運営協議会(6月10日)

2回目は小学校を会場に開かれました。小、中学校の教育課程、学校評価などの承認の後、「あいさつ」・「居場所づくり」の2部会に分かれて話し合いをしました。

「智頭(じげ)の子は智頭(じげ)が育てる」をスローガンに活動しています。

「あいさつは 大人の愛さっ やってみよう」

PTA としてもあいさつで明るい智頭町にするよう取り組んでいきましょう。



全体会の様子



「あいさつ」部会の様子

=== 学校用携帯の番号変更 ===

学校用携帯がスマートフォンになりました。
番号が変わりましたので、お知らせします。

070-8340-4802

こちらはこれまで同様、**宿泊学習**や
校外学習などのときの**連絡用**とします。



児童会生活目標(5, 6月)



人の話をさいごまで

しずかに聞こう

